新不動 心

令和4年9月第68号発行 普照院

今年も本当に暑い夏でしたね。でも季節は移ろい行くもので、段々と月末になると秋の訪れを感じることができるようになってきました。

そんな中、当寺院と同じ宗派のお寺さんからあるプロジェクトのお話が舞い込んできました。それは普照院のそばにある『イオン神戸南店』のすぐ隣で建設中の、「ひょうごはじまり館」開幕イベント(本年11月ごろ)において、地域の歴史と密接な関係がある時宗の踊り念仏を披露したい



ひょうごはじまり館 House of Hyogo Origins

のでご協力いただけないか、というものでした。もちろん二つ返事で快諾したのですが、その後この不動心を書こうかと思っていた8月末に現地視察があるとのことでしたので、建築現場が大好きな私は喜んで行ってきました。現場と言っても内装工事の8割は完成している状態で、鉄筋コンクリート造4階建のとても立派なものです。更にこの建築現場の西隣には、すでに開館している「兵庫津ミュージアム」という当時の建物を再現したイベントブースが併設されていて、そこと合わせて見学すると、当寺院と共に歩んできた兵庫津の歴史が、短時間で理解できると行った具合です。まあ、とにかく踊り念仏の宗派を開いた一遍上人がお亡くなりになったこの兵庫津の資料館の開幕式ですから、ぜひともその踊り念仏で盛り上がっていただきたく、今後の展開を私自身もとても楽しみにしています。ただ建築資材の搬入等がコロナの影響で確定できず、このイベント日時はまだ公には発表できません。しかし次に檀信徒の皆様にお手紙を送付するのは12月初めですから、さすがにイベント自体が終了していると思います。ですからお寺の新聞ということで大目に見ていただき、檀家さんへの限定情報としてお知らせしておきます。10月以降は公表しても大丈夫ですので、それまではくれぐれも他言無用でお願いしますね。それと当日のイベ



ントは、スペースの関係上立ち見となる可能性 が高いです。またコロナの関係もあり、入場制 限があるかもしれませんので、ご来場予定の方 はご了承下さい。

開催予定(仮):11月27日 午後3時より (踊り念仏は第二部より:午後4時~)

● 詳細は、「兵庫津ミュージアム」のホームページで ご確認下さい。

舞子基園をご使用の皆様へ

前回お知らせしました『新墓地(仮称:庭園葬)造成』に関して、神戸市との契約が遅くなり、その分工事開始が遅くなっています。契約完了はおそらく9月中旬頃の予定となりそうで、そうなると工事期間はその後9月後半~11月初頭になります。そのためもしかすると秋彼岸のお墓参りで、皆様にご迷惑をおかけすることになるかもしれません。大変申し訳ございませんが、何卒官しくお願い申し上げます。

なお7月中旬に本堂で開催致しました庭園葬説明会にご出席いただいた皆様には、大変お疲れ様でございました。上記の通り契約に少し時間はかかっていますが、先方の書類作成上の都合ですのでご安心下さい。またお盆のお参り中に、庭園葬のことでお問合せいただいたお家に方々のご希望もあり、工事が完成に近づきましたら、現地での説明会をもう一度行う予定にしております。日時は、現状ではっきりとはお伝えできませんが、工事開始が9月後半ですと10月後半には現地説明会を開催できると思います。7月に都合があり来られなかったお家の方も、その際に現地でご納得いただければと思います。

また墓園中央にある大きな「ゴミ捨て場」が、このたび撤去されます。同じ場所に今より小さなゴミ捨て場が再び設置されますが、区画内から出たゴミは駐車場や南側通路にある



神戸市が収集する大きなゴミ捨て場へ捨てていただきますようお願いします。ご存じの方もおられると思いますが、今回撤去する捨て場に、電化製品や寝具(左写真)などの大型ゴミを投棄する人が出てくるようになった為、神戸市と協議の上ゴミ捨て場を小規模にした次第です。こちらの方も、ご理解ご協力の程、宜しくお願い致します。

[編集後記] 9月に入ると時宗教学講習会「布教伝道」の講師として、総本山へ行って参ります。この教学講習会とは、総本山で定期的に開催されているこれからの僧侶を育てる研修会のようなもので、私もついこの間まで生徒側だったような気がするのですが、いつの間にか講師の側に立たねばならない歳になってきたようです。そして 10 月になると、昨年遷化された真円上人の本葬式に参列するために再度総本山へ行ってきます。段々と宗派内を盛り上げていかねばならない立場となって来ていることを日々実感しますが、普照院の護持発展ためこれからも粉骨砕身研鑽して参りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

発行;[時宗 慈光山 普照院] 責任者 小田義宗

●652-0853 神戸市兵庫区今出在家町 4 - 1 - 29

電話 078 - 671 - 1787 ファックス 078 - 330 - 1187

ホームページ http://fusyoin.com/







これからは、お寺もどんどん情報を発信します。

とくに次世代をになう、若い方々・お子様たちに教えてあげて下さい。